

新年度を迎えて

新年度がスタートしました。毎日の国内外のニュースを追っていると、政治や経済、戦禍、災害、事件事故等、ともすれば悲観的になってしまうくらいがあります。福祉業界においても福祉・介護従事者の他産業との賃金格差や全国の介護職員総数の初の前年比減、赤字事業所の増加、虐待、不正請求等枚挙にいとまがありません。しかし、与えられる社会的な環境はみな同じなのですから、捉え方を転換し、いかに適応していくか、そのことを考えたいと思います。適応力の天才、メジャーリーガー大谷翔平選手は、いつも希望のともしびとなってくれます。一流の選手は、人としても一流、発する言葉が違います。彼の数ある名言の中に「期待は応えるものではなく、超えるもの」があります。これは、サービス業界に従事する者全員が肝に銘じてもよい言葉ではないでしょうか。更に職場内においても上司や同僚部下からの期待に応え、それを超えていくところに働きがいが生まれるのではないのでしょうか。今年度円勝会では、法人本部に経営戦略室が開設されました。これからの厳しい事業環境に適応し、人材を人財へ変革していくことで、ご利用者やご家族、地域の方等の期待に応え、超えていけるよう努力してまいります。引き続き皆様からのご指導をよろしくお願い申し上げます。

施設長 藤田 聡

令和7年度事業計画の概要

- 運営の基本方針
- 人材育成・定着策の強化
 - 安定経営のためのサービス利用率の向上
 - 施設の長寿命化に向けた修繕・改修
 - 施設機能を活かした地域貢献
 - 事業体系の見直し（入所定員の見直し・グループホーム開設の検討）

区分	重点目標	具体的取り組み
人材確保育成	採用力強化	・実習生への入職促し、PR方法の見直し
	職員育成	・チューター制による新人育成 ・役職別研修の実施
	職員の定着促進	・職員との定期的面談の実施 ・OJTの仕組みづくり（指導方法の統一） ・ICT・介護機器の追加導入
組織・機能	災害・感染症への対応力強化	・事業継続計画（BCP）の見直し・研修
	業務の標準化	・業務の明確化と役割分担の見える化 ・マニュアルの見直し（わかりやすさアップ）
サービス向上	権利擁護の推進	・意思決定支援の仕組みづくり ・虐待防止・身体拘束適正化の研修実施
	多様な障害特性への対応	・外部研修への参加、事例検証
財務・経営	利用率向上・収益の拡大	・関係機関への情報提供（訪問・広報誌配布） ・随時の利用日調整 送迎の工夫 報酬上位加算の算定 ・臨時営業日の増設
	修繕・施設の拡充	・西はりまリハビリテーションセンター 屋根（一部）・外壁の塗装 ・西はりまナーシングヴィラ 屋根・外壁の塗装 ・障がい者デイサービスコメット ヴィラ2階浴室の改修 ・障がい者デイサービスレインボー 敷地拡大
公益的取組	福祉教育	・障害者スポーツ体験教室の実施 ・市制20周年記念事業「たつの市ユニバーサルスポーツフェス」への参画

節分 観桜会

2月5日に節分イベントを行いました。
 豆の代わりに球入れの球で鬼を払いました＾＾



4月9日にお花見を行いました。
 満開の桜の中でお菓子を食べられたり、
 写真を撮ったりと楽しまれていました。



障がい者デイサービス

コメット

2月3日（月）節分レクを行いました。
 豆まき・豆送りを賑やかに
 鬼退治ができました。



3月10日（月）半日外出で
 『みつ道の駅』へ行きました。

